

第38回（2022年度）若手研究者のための健康科学研究助成受贈者一覧

a. 指定課題（1件、300万円を助成）

（五十音順・敬称略）

氏 名	所 属	研究テーマ
渡辺 和広	北里大学 医学部	労働者の抑うつ・不安をモニタリングする深層学習モデルを活用した身体活動促進アプリケーションの実装研究 —既存の職域介入プログラムとの比較試験—

b. 一般課題（12件、一律100万円を助成）

氏 名	所 属	研究テーマ
安 順姫	ダイヤ高齢社会研究財団 研究部	地域在住高齢者を対象とした在宅型こころの健康増進プログラムの作成と効果検証
石原 暢	神戸大学 人間発達環境学研究科	運動・スポーツが子どもの社会性に与える影響とその神経基盤 —fNIRSハイパースキャニング研究—
大田 崇央	東京都健康長寿医療センター 認知症未来社会創造センター	シニア向けモバイルヘルスアプリによるフレイル高齢者の歩数およびメンタルヘルスへの影響—ランダム化比較試験—
米野 吉則	兵庫大学 健康科学部	幼児の体力に対する身体活動「+10（プラステン）」介入の効果 —Isotemporal substitution(IS)モデルを用いた縦断的検討—
島 孟留	群馬大学 共同教育学部	共感性を高める運動効果を成すエクソソームmiRNAを介した筋-島皮質連関の解明
白石 泰之	慶應義塾大学 医学部	運動支援プログラムを含む遠隔生体情報モニタリング基盤の開発研究
關場 一磨	スタンフォード大学 医学部	生活習慣病に関わる腸内細菌由来血中循環化合物の新規同定と機序解明
平賀 大一	筑波大学大学院 人間総合科学学術院	低強度運動時の海馬神経活性化のリアルタイム解析とドーパミン調節系の関与 —ファイバーフォトメトリーを用いた検討—
福田 茉莉	岡山大学 学術研究院	高校生eスポーツアスリートの身体活動と心身の健康に関する実態解明
福本 悠樹	関西医療大学大学院 保健医療学研究科	運動練習効果の臨界点を越えるためのトレーニング方法の開発 —運動イメージと運動練習を併用した運動学習効果の検討—
麓 佳月	北海道大学 医学院	運動方法に特異的なマイオカイン分泌過程の可視化を通じた分子メカニズムの解明
李 曉旋	大阪大学 人間科学研究科	高齢者の認知・運動機能を向上するためのVR複合ゲームの開発

（所属は応募時のものを記載）